

# 令和6年度 当初予算

## 主な事業

○未来に輝く人づくりと文化の創造

▽邑久高校魅力向上支援事業 726万円

地域の発展に関わる人材育成に向けた邑久高校の魅力向上を図るため、地域おこし協力隊員の配置や地域と連携した学校活動の支援に加え、留学を含めたキャリア教育を支援します。

▽こどもみらいサポートセンター事業 3112万円

青少年育成センター（健全育成）と機能強化した教育支援センター（のぞみ教室、教育相談室）をそれぞれ専門職からなるチームとして編成し、青少年の健全育成と、長期欠席・不登校の児童生徒の学校復帰や社会的な自立を目指します。

▽自立支援室設置事業 1623万円

教室に入りにくい中学生に、自立支援室での活動やケ

## 予算概要

全会計の総額は  
前年度当初と比べて3.2%増

令和6年度の当初予算は、限られた財源の中、市の持続的な発展を目指し、子育てや教育、生活基盤の整備に力を入れたものとしています。

一般会計の予算額は、前年度当初と比べて4億4,460万円増の234億8,587万円で、過去最大の予算規模となっています。また、特別会計は、8億9,093万円増の104億2,962万円、事業会計は、5,310万円減の79億2,487万円となり、全会計の総額は、12億8,244万円増の418億4,036万円となっています。

## ▽会計別当初予算

区分	予算額(万円)	前年度比
一般会計	2,348,587	1.9%
特別会計	国民健康保険	451,398 6.7%
	裳掛診療所	1,970 △21.3%
	介護保険	429,851 △4.9%
	後期高齢者医療	81,400 21.5%
	土地開発事業	1,215 △24.9%
	企業団地造成事業	77,128 889.6%
計	1,042,962 9.3%	
事業会計	病院事業	228,535 △3.8%
	水道事業	220,200 10.2%
	下水道事業	343,752 △4.7%
	計	792,487 △0.7%
	合計	4,184,036 3.2%

アを通じて、コミュニケーション力や自己コントロール力など将来の自立に向けた支援を行います。

▽学校・幼稚園トイレ環境整備事業 1億8098万円

トイレの洋式化、乾式化をはじめ、非接触型の設備を導入するなど衛生面に配慮したトイレの環境整備を計画的に実施します。

▽小・中学校給食費負担軽減事業/食のしあわせプロジェクト事業 1億2759万円

小・中学校の給食の地産地消などを推進するとともに、給食費の負担軽減（国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用により9月まで無償化を継続、基金の活用により10月から50%軽減）を図ります。

▽女子野球タウン認定記念事業 283万円

女子野球タウン認定の記念事業を行い、市民への女子野球を通じた人づくり、地域づ

▽文化観光拠点計画事業 2060万円

くりの実現、女子野球の普及および発展を目指します。

「日本刀の聖地」の位置付けの確立を目指し、備前長船刀剣博物館を拠点とした山鳥毛公開と連携した企画、ミュージアムグッズ開発・販売、多言語支援員の配置、設備更新に係る設計などに取り組みます。

▽備前長船刀剣博物館駐車場整備事業 7060万円

大型連休や特別展示期間などに不足する駐車場を確保するため、新たに駐車場の整備（令和6年度・駐車場の造成・舗装）を実施します。

○健やかでいきいきとした暮らしの実現

▽こども医療費給付事業 2億659万円

18歳になった最初の3月31日までの医療費の自己負担額を全額助成し、経済的負担の大きい子育て世代を支援します。

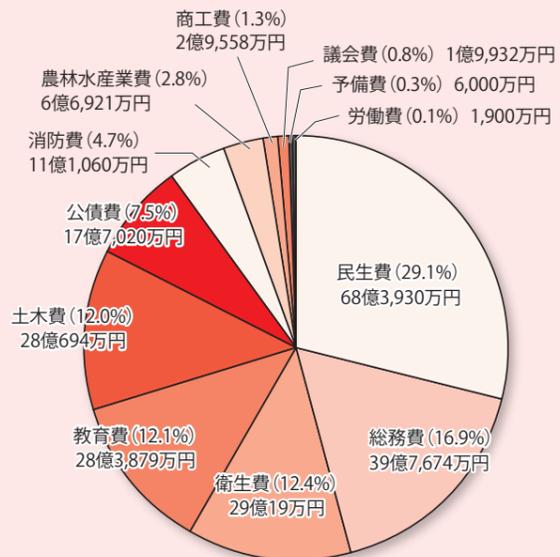
## 歳出の内訳

### ■市の持続的な発展のための投資的経費などを計上

一般会計では、市民活動を応援するための補助金、18歳までの医療費の無料化、有害鳥獣被害防止対策、公共交通再編などに係る経費を計上しています。主な投資的経費は、庁舎再編事業や新火葬場整備事業、高機能消防指令センター更新事業などとなっています。

特別会計では、国民健康保険特別会計の給付費やヘルスアップ事業費、介護保険特別会計の給付費や介護予防事業費、後期高齢者医療特別会計の保健事業費などを計上しています。

また、事業会計では、病院事業会計の医療機器整備費、水道事業会計の管路整備費、下水道事業会計の管渠整備費などを計上しています。



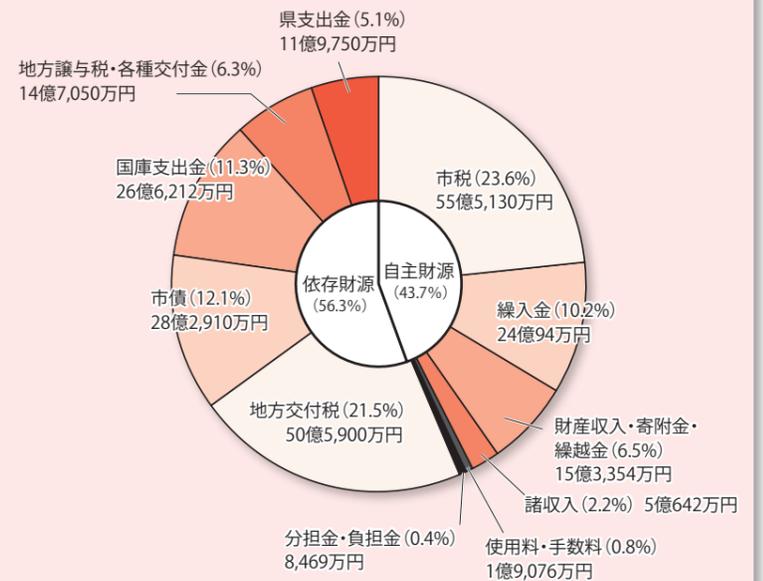
## 歳入の内訳

### ■市税、市債は減少、地方交付税は増加

一般会計の歳入のうち、市税は、物価高騰の影響による動向が不透明な中、国の定額減税の影響により個人市民税が減収となることから、前年比1.9%（1億575万円）減の55億5,130万円を見込んでいます。なお、定額減税による減収分は地方特例交付金により、国から全額補填されます。

また、地方交付税は、普通交付税の代替措置である臨時財政対策債の抑制や公債費償還額の変動などにより、前年比4.3%（2億700万円）増の50億5,900万円を見込んでいます。

市債は、庁舎再編事業や新火葬場整備事業などに合併特例事業債を活用するものの、臨時財政対策債の減額などにより、前年比8.4%（2億6,070万円）減の28億2,910万円を見込んでいます。



▽タクシー活用助成事業  
2838万円

在宅の障害者（身体障害者手帳1・2級または療育手帳A）、要支援・要介護認定者（免許返納者など）および交通不便地域にお住まいの高齢者または妊産婦に対して、利用券（1枚500円・月6枚）を交付します。

▽児童保育施設整備助成事業  
1956万円

邑久小学校区の放課後児童クラブの利用ニーズが高まる中、民間事業者の設置に対して、施設整備に係る補助金を交付します。

▽こどもひろば推進事業  
1155万円

外遊びを通じた「こどもひろば」の開催や地域連携による移動遊び場「プレーカー」の運行などで外遊びを楽しみむまちづくりを進めます。

▽こどもパーク整備事業  
3413万円

ゆめトピア長船周辺に、子ども

▽企業団地整備事業  
1億4426万円

アイリスオーヤマ(株)の進出が決まっている第2宮下産業団地について、早期完成を目指して整備（令和6年度・測量、造成工事など）を進めます。

○市民と行政が協働で進める  
自主自立した都市の実現

▽市民活動応援事業  
3098万円

自治会および市民活動団体、学生等若者などの公益活動や地域課題を協働で解決する市民活動団体への助成、地域自治組織の設立支援を行います。

▽瀬戸内市誕生20周年記念事業  
510万円

平成16年11月1日に邑久郡3町の合併で市が誕生してから20年を迎えることを記念して、式典やイベントの開催などを行います。



どもや子育て世代も含め幅広い年齢層の集いの場となる全天候型の遊び場の整備（令和6年度・基本・実施設計）を実施します。

▽すくすくチャイルドサポート事業  
2662万円

紙おむつや育児用ミルクなどの育児用品購入チケットを月額3千円（第3子以降5千円）、満3歳到達月まで交付し、経済的負担の軽減や健康やかな成長を支援します。



○安全・安心で快適な暮らしの実現

▽都市計画導入事業  
2222万円

計画的な土地利用と持続可能な社会基盤の整備に向けた都市計画制度の導入を進めるため、都市計画マスタープランの策定や用途地域の設定に係る検討などを実施します。

財政健全化に向けた取組状況

令和5年10月に策定した財政運営適正化計画に沿って、持続可能で安定した財政運営の実現に向け、財政健全化に取り組んでいきます。具体的には、ふるさと納税や市有地の貸付けによる収入の確保、DXの推進による業務の効率化、公共施設の統廃合や集約化による将来負担の抑制などに積極的に取り組めます。

基金・市債残高の状況

令和6年度は、JR駅前等整備事業や新火葬場の整備などの生活基盤の整備や子育て関連施策など将来に向けた投資を行い、魅力ある瀬戸内市の創出に取り組みこととしていますが、財源不足に対応するために財政調整基金を7億5千万円取り崩して予算を編成しました。

財政調整基金は災害や収入不足に備えるための積立てで

▽定住促進事業  
2609万円

移住希望者の相談、お試し住宅、空き家の改修費や家財処分費の助成などニーズに沿ったきめ細かな支援体制の充実を図ります。

▽新火葬場整備事業  
5億3194万円

岡山市との広域的な連携により新火葬場の整備（令和6年度・建築工事など）を実施します。

▽重点対策加速化事業  
1億3372万円

ゼロカーボンシティ実現のため、住宅用および民間事業所用太陽光発電設備や蓄電池の設置などへの助成を実施します。

▽クリーンセンターかもめ施設集約化事業  
5億240万円

クリーンセンターかもめと長船クリーンセンターの処理施設の集約に伴う整備（令和6年度・長船クリーンセンター解体工事など）を実施します。

▽JR駅前等整備事業  
2億2787万円

JR赤穂線3駅（邑久駅・長船駅・大富駅）の公衆トイレ、駅前広場、駐車場、駐輪場などの整備（令和6年度・邑久駅駐輪場整備・駅前改良工事など）を実施します。

▽市営住宅整備事業  
1億209万円

長寿命化計画に基づき、市営住宅の邑久地域3団地の集約建替の整備（令和6年度・実施設計、用地取得、関連工事など）を実施します。

○活力ある産業と魅力ある観光都市の創出

▽耕作放棄地解消等事業  
490万円

市内農地を維持するため、振興公社の行う耕作放棄地の復旧や土質改善などを支援します。

▽有害鳥獣等被害防止対策事業  
4023万円

防護柵の設置助成、捕獲に

に対する助成、捕獲活動を行う実施隊の活動支援などを総合的に実施、強化することで効果的な被害防止対策を図ります。

▽人・農地問題解決加速化支援事業  
740万円

将来にわたり継続的に農地利用する多様な担い手を確保するため、担い手経営の次世代への継承や定年帰農者の就業促進などを支援します。

▽地域ビジネス支援センター整備事業  
5023万円

市内の事業者支援施設や就業支援施設を集約した拠点として、地域ビジネス支援センターの整備（令和6年度・実施設計、埋蔵文化財調査）を実施します。

▽伝統工芸美術品を活用した地方創生事業  
8900万円

備前市との連携による伝統工芸美術品（日本刀および焼き物）の普及・販路拡大や製作技術の向上、後継者の育成を行います。



市ホームページで  
予算書・予算概要  
を公開しています。



市ホームページ

図財政課  
☎0869-22-3905

